



# 地域研究特講（欧州）

2018年9月27日

担当 入稻福 智

## 1 授業のテーマと到達目標

### （1）テーマ

この授業では、春学期に開講される「地域研究（欧州）」を基礎としながら、①ヨーロッパとはどのような地域か、また、②平和を確立するため、ヨーロッパ諸国はどのようなことを行ってきたか、また、③現代ヨーロッパの課題や諸問題について深く学ぶ。

### （2）到達目標

以下の事項について理解することを目標とする。

- ① ヨーロッパの地理的特性（ヨーロッパの範囲、諸国間の国境紛争を含む）
- ② ヨーロッパにおける人々の生活（国境を越えた移動の日常化）
- ③ 国際化社会としてのヨーロッパの特性
- ④ 高福祉社会としてのヨーロッパ、ヨーロッパにおける社会主義
- ⑤ ヨーロッパの歴史
- ⑥ ヨーロッパ統合の歴史（EU 統合を含む）
- ⑦ ヨーロッパの時事問題（難民危機、右派政党の台頭、イギリスの EU 離脱、スペイン・カタルーニャ自治州の独立）

## 2 授業の概要

春学期に開講される「地域研究（欧州）」を基礎とし、まず、ヨーロッパの地理的特性や社会・文化的特徴（スペイン・カタルーニャ自治州の独立問題を含む）、理念について説明する。

次に、①ヨーロッパの歴史と②ヨーロッパ諸国の統合について解説する。②については、特に、EU（ヨーロッパ連合）統合について詳しく扱う。

さらに、上掲の点を踏まえた上で、「高福祉社会ヨーロッパ」が抱える時事問題（次ページ参照）について検討する。

- ① 経済・通貨危機
- ② 移民危機
- ③ イギリスの EU 脱退
- ④ 右派政党の台頭
- ⑤ スイスの国民投票
- ⑥ ヨーロッパの雇用情勢
- ⑦ ヨーロッパにおける反ユダヤ
- ⑧ トルコとの EU 加盟問題
- ⑨ キプロス問題
- ⑩ バルカン半島情勢

〔教職課程における教科に関する科目との関連性〕

この授業では、ヨーロッパの歴史や EU（ヨーロッパ連合）について解説するため、「中学（社会）」や「高校（公民）」に深く関係している。

〔履修上の注意〕

春学期に開講される「地域研究（欧州）」だけではなく、「EU 法」、「西洋史概説」も併せて受講することが望ましい。

### 3 授業計画

第1回：ヨーロッパの地理的特性、ヨーロッパ諸国の特徴  
スペイン・カタルーニャ自治州の独立問題

第2回：ヨーロッパの社会・文化的特徴、ヨーロッパの理念

第3回：ヨーロッパの歴史

第4回：EUと欧州統合

第5回：EUの危機

① 憲法条約危機

第6回：② 財政・通貨危機

第7回：③ 移民危機

第8回：ヨーロッパにおける右派政党の台頭

第9回：イギリスのEU離脱問題

第10回：スイスの国民投票

EU加盟諸条約批准の是非を問う国民投票

第11回：ヨーロッパの雇用情勢

- ・フランスのマクロン大統領による雇用改革
- ・ドイツの雇用改革

第12回：ヨーロッパにおける反ユダヤ

第13回：トルコのEU加盟問題

第14回：キプロス問題

第15回：バルカン半島情勢

定期試験（学期末の試験期間中に筆記試験を行う）

#### 4 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック方法

##### （1）小テストについて

定期的の小テストを実施するため、授業には必ず出席すること。

やむを得ず授業に欠席する場合は、次の授業が始まるまでに欠席届を提出すること。欠席届は担当者のホームページから送信することもできる。

次の授業が始まるまでに欠席届が提出されている場合は、授業後に小テストを受けることを認める。

小テストの解答は、小テストの終了後または次回の授業の冒頭で発表する。

小テストの成績が優秀な学生には学期末試験を免除する。

##### （2）学期末試験について

学期末の定期試験期間中に筆記試験を行う。持ち込みは全て認める（ただし、電子機器の使用は認めない）。

なお、学期末試験の解答は担当教員のホームページ上で公開する。

#### 5 準備学習

担当者が作成した講義ノートを使用する。

講義ノートは担当者のホームページ（<http://eu-info.jp>）からダウンロードすることができる。受講者はダウンロードした後、必ずプリントアウトして授業に持参すること。

講義ノートをダウンロードするには、ユーザー名とパスワードを入力する必要があるが、それらは最初の授業時に告知する。

講義ノートはA4紙・65枚である。一部をなくしたり、ページの順番が逆になることを避けるため、必ずファイルで綴じること。

## 6 テキスト

担当者が作成した講義ノートを使用する。

講義ノートは担当者のホームページ (<http://eu-info.jp>) からダウンロードすることができる。受講者はダウンロードした後、必ずプリントアウトして授業に持参すること。

講義ノートをダウンロードするには、ユーザー名とパスワードを入力する必要があるが、それらは最初の授業時に告知する。

講義ノートはA4紙・65枚である。一部をなくしたり、ページの順番が逆になることを避けるため、必ずファイルで綴じること。

## 7 参考資料

授業時に指示するが、講義ノートをよく読むこと。

## 8 学生に対する評価

授業中に定期的に行う小テストと学期末に行う筆記試験の成績を総合して評価する。その割合は、小テストが30%、学期末試験が70%である。

なお、小テストの成績がよい学生には学期末試験を免除する（学期末試験を受けなくても、「S」または「A」の成績評価が得られる）。